

Tiritiri Matangi Main Walking Tracks ティリテリ・マタンギ島の主なハイキングコース

WATTLE TRACK / ワトル・トラック 港～灯台(片道約30分)

ティリテリ原生の鳥たちと出会うのに最適なコース。

トウイ・サドルバック・ベルバードが多く、ホワイトヘッドやノースランドロビンも生息しています。ワトルの木々の小溪谷は鳥の観察に適しています。

HOBBS BEACH TRACK / ホブズ・ビーチ・トラック 港～ホブズ・ビーチ(片道約10分)

この島に典型的な、岩のごつごつした海岸線に沿って歩くコース。コース沿いのペンギン・ボックス(巣箱)を覗いてみましょう。春と夜間にはペンギンがこの巣箱で休んでおり、蓋をはずして観察することが出来ます。(長年にわたって放牧をしていた家族の苗字から名づけられた)ホブズ・ビーチは砂浜で、遊泳やピクニックの場所として人気があります。

KAWERAU TRACK / カウエラウ・トラック ホブズ・ビーチ～パ(マオリ語で“磐”)～リッジ・トラック(片道約30～40分)

ホブズ・ビーチから緩やかな上り坂を抜け、森の小溪谷へ。さらにボードウォークに沿って進むと、鳥の観察に適した場所があります。ボードウォークからの急な勾配は、途中、景観の美しい、ティリテリの主なパ(磐)跡を抜け、リッジ・トラックへと続きます。

RIDGE TRACK / リッジ・トラック 灯台～ナチ・パオア・トラック合流地点(片道約30分)

この島の山の背に沿って続く芝のコースで、あらゆる方向を広く見渡せます。島の地形が容易に把握でき、植樹された多くの場所を通り過ぎます。幾つかのコースは島の東西それぞれの海岸へと続きます。

Key

(深緑色)	Naturally regenerating bush
(緑色)	Original bush
(薄緑色)	Replanted bush
(白色)	Open pasture
(赤線)	Road
(黒破線)	Main walking tracks
(黒点線)	Connecting tracks
	Toilets
	Information
(灰色線)	Contours (metres)
(水色線)	Streams and Dams

記号 (パンフレット裏面の地図をご覧ください)

自然再生林
原生林
植樹林
草原地
道路
主なハイキングコース
連結道
トイレ
インフォメーション(センター、或いは地図)
等高線(単位:メートル)
小川、及び貯水池

Circular Walks / Round Trips 周遊ルート

ティリテリの幾つかのコースを組み合わせると島内を周遊することも可能です。下記に幾つかの例を挙げてみました。港を出発地点にしています。

所要約1時間: 港～港道 Wharf road(赤線)～灯台～ワトル・トラック(黒破線)～港

所要約2時間: 港～ホブズ・ビーチ～カウエラウ・トラック(黒破線)～灯台～ワトル・トラック(黒点線)～港

所要約3時間: 港～ホブズ・ビーチ～カウエラウ・トラック(黒破線)～リッジ・トラック(赤線)～灯台～ワトル・トラック(黒点線)～港

所要約4～5時間:

港～ホブズ・ビーチ～カウエラウ～ナチ・パオア～ノース・イースト・ベイ(北西湾)～イースタン・トラック(以上黒破線)～灯台～ワトル・トラック(黒破線)～港

Visitor Information / 訪問にあたって

WALKING TRACKS / ハイキングコース

島の景観や動物を楽しめるように、ティリテリにはハイキングコースが整備されています。コースは分かりやすく標されています。主な場所や施設は地図に明記されています。幾つかのコースは、ある程度の体力を必要とします。

INFORMATION CENTRE AND FACILITIES / インフォメーションセンター及び施設

インフォメーションオフィスとお店は灯台近くに位置し、Tシャツ・書籍・葉書・冷たいお飲み物をご購入いただけます。アメリカン・エクスプレスとビザカードのご利用が可能です。サポーターズ・オブ・ティリテリ・マタンギより、無料のコーヒー・紅茶が用意されています。

自然保護省職員が島に住んでおり、ご質問や緊急時の対応をします。(電話番号:09 476 0010)

トイレは港、ホブズ・ビーチ、灯台付近の3箇所にございます。

Looking After the Island / 島を守るために

*** 重要事項 ***

ティリテリ・マタンギは学術的保護地域であり、希少な野生動物の保護区です。皆様の訪問を歓迎いたしますが、この島に敬意と配慮を頂きます様、お願いいたします。ティリテリと野生動物が充分守られるように、下記の条件をお守り下さい。

- 野生動物に影響を与えないよう、道から外れない。
- 動植物の生態系を壊さないよう、ネズミやペットを決して持ち込まない。
- 島にゴミを残さない。
- 焚き火、バーベキューは禁止。
- キャンプは不可。

また、島内では緊急時を除き、携帯電話の電源をお切り下さい。

